

◆教員研修会

1. 開催概要

テーマ	学生が主体的に学ぶ授業をどうデザインし、評価するか
開催日時	2019年9月11日(水) 13:00~14:30
会場	紫野キャンパス(常照ホール) 二条キャンパス(N1-209 ※中継)
講師	山田 剛史 先生 (京都大学 高等教育研究開発推進センター・大学院教育学研究科 准教授)

2. 開催趣旨

本学では2019年度入学者よりGPA制度を導入しました。また、1コマ90分授業から、100分授業への変更も検討中です。いずれにしてもこれらの運用には、学生の学びを促進する授業の実現と、適切な学修評価が不可欠です。これら課題解決の足がかりとするため、学生が主体的に学ぶことのできる授業設計とその評価について研修を開催しました。

3. 当日の様子



4. 参加者の感想

- ・ペアリーディングの体験により、講義中での確認の時間の大切さが実感できた。
- ・個別の考え方、技法も大変役にたったが、「学生に高い期待を伝える」ことで、学生の意欲が変わるという言葉が響いた。
- ・「発問」、本質的な問いとは何か、が重要という考えや多様性が大切という指摘には、大いに共感した。

◆教員研修会

1. 開催概要

テーマ	シラバス作成における留意点について
開催日時／会場	2019年11月27日(水) 15:30～16:20／二条キャンパス(N1-741) 2019年12月11日(水) 14:30～15:30／紫野キャンパス(常照ホール)
講師	教育推進機構長 西川 利文

2. 開催趣旨

学生の主体的学修が重視され、大学の教育の質保証が強く求められる昨今、学位授与の方針と整合した具体的な到達目標、適切な授業外学修、明確な成績評価基準などを学生等に対して明確に示すための資料として、シラバスの重要性が増しています。今年度は、シラバス点検で不備として多く挙げられた項目を中心に書き方を確認し、学生の主体的な学びにつながるシラバスの作成をめざします。

3. 当日の様子

